

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

森の循環を感じる苔テラリウム制作体験

団体名：かごしまし・みなみシェアリング
ネイチャーの会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

苔をメインにした箱庭的な工作（テラリウム）を制作するにあたり、森の中の物質循環や、森の中で苔が果たす役割などについての講話を行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森の中に出かけて、ネイチャーゲームで苔を探したり苔の手触りを感じたりしたあとで、お気に入りの苔を見つけて、一部を採集して室内に持ち帰り、ガラス容器の中に各人思い思いの「テラリウム」を制作した。



【工夫したことや活動のポイント】

ネイチャーゲームで森を感じ、森を楽しむ時間を作り、その森の一部としての苔を家に持ち帰って、森の心地よさを日常生活の中で感じてもらえるようにするために「テラリウム」作りの体験の機会を提供することにした。

←できあがったテラリウムの1例
苔を森に見立てて、色砂などで修景して
生きた箱庭をガラス容器の中に制作する

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

竹を駆逐して森を守る活動体験

団体名：かごしまし・みなみシェアリング
ネイチャーの会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林に侵入して各地で被害を及ぼしている竹類について、その実態を知り、自分たちでできることについて考えてもらう機会を提供するにあたり、伐竹体験に入る前に、人と竹との歴史的な関係、竹による森林被害・生物多様性の破壊の現状、それに対応するために私たちができることなどについての講話を行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

雑木林や杉林にモウソウチク、マダケ等が侵入してきている現場を視察した。その後、それぞれの参加者が、実際に侵入している竹を伐採する活動の体験を行った。伐採した竹は、全員で力を合わせて運び出し、竹材を使ってプランター作りの体験、不要材を燃料としてたき火を行って焼き芋を作る体験などをしてもらった。



【工夫したことや活動のポイント】

講義で知識として知るだけでなく、自ら竹を伐採して森林保全活動に参加してもらうことを通して、森の現状や何をすべきかなどについて、より深く理解を進めてもらえるようにした。さらに切った竹を利用する活動まで体験してもらうことで、森の産物を利用することで森を守ることができるという点についても体感してもらえるようにした。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：鹿児島県グリーンマスターの会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森の働きと私たちの暮らしについて
・水源涵養や木材利用など森林の働きと県内の森の現状について講話を行い森と人のつながりや森の役割についての学びを深める学習を実施した。また桜島地域における里山としての樅林の現状を見て頂くとともに、伝統的に桜島の人達の暮らしを支える役割の一つを担ってきた樅の利用について解説。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

ツバキの実拾いと樅油搾り体験
・樅林にて年間の樅の管理について解説し、枝打ちやつる切りなどを体験してもらい樅の実拾いを実施。公民館の調理実習室でツバキの実から油を搾る体験を実施。樅油とオリーブ油との試食体験。



【工夫したことや活動のポイント】

・樅油搾り体験では、外部講師の説明時にはそれぞれのグループにグリーンマスターが入り実習の指導を実施した。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：鹿児島県グリーンマスターの会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森の働きと私たちの暮らしについて

・ 蒲生八幡神社の蒲生の大クス前で開講式と大クスの解説。神社の裏山の散策と境内にある樹木の解説の中で、森がさまざまな働きを持つこと、水を蓄える、災害を防ぐ、生き物を育み、さまざまな恵みをもたらすことなどを解説。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

葉木・薬草の利用を知る体験

・ 蒲生八幡神社周辺から蒲生ふれあいセンター周り迄の散策をし、樹木や野草に薬草としての効能効果が有る事を解説。
・ ドクダミチンキ作りの解説と、昨年仕込んだチンキを虫除け、虫刺されの対策としてスプレーボトルやロールオンボトルに移し利用する体験。



【工夫したことや活動のポイント】

・ 昼食時には「森の恵み」として各種の樹木に由来するお茶を試飲してもらった。

桑葉茶・メグスリノキ茶・松葉茶

タラノキ茶・ウラジロガシ茶

・ コロナ対策

コロナ禍でのバスでの送迎者を減らすためスタッフの多くと、活動場所近くの参加者を現地集合・解散とした。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：鹿児島市立武岡台小学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「グリーンアドベンチャーをしよう」

グリーンマスターを講師に招き、木の樹皮や葉の写真を手がかりに木を探す活動をとおして、木材利用について学ぶ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「空気鉄砲や竹笛を作ろう」

グリーンマスターの会より講師を招き、枝や竹を利用して、空気鉄砲や竹笛を作る。



【工夫したことや活動のポイント】

・材料は森の隅々まで探すようにして、多種多様な樹木があることを理解できるようにした。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：鹿児島市立武岡台小学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「森のいとなみ」

「四季の会」より講師を招き、森の役割や森の生き方について学ぶ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「木や枝で作ろう」

グリーンマスターを講師を招き、森から拾ってきた枝や葉、実を使って、オリジナルの作品を作っていく。



【工夫したことや活動のポイント】

・ 森の仕組みや成り立ちを学習した後に制作活動を行うことで、森のありがたさや森の豊かさを実感できるようにした。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：鹿児島市立武岡台小学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「森林環境学習」

森林インストラクターを講師に招き、森に生きる目に見えない菌類や微生物の働きについて学ぶ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「椎茸の駒打ち」

森林インストラクターを講師に招き、椎茸発生の仕組みを学んだ後、駒打ち体験を行う。



【工夫したことや活動のポイント】

・菌の仕組みを学習した後に駒打ち体験を行うことで、森が生きていることを実感できるようにした。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

9月20日実施

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

樹木における葉の役割や葉の多様性に関する講義を聞きました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

腐葉土づくりのための、落ち葉を集めたり、葉っぱの種類をくらべるような葉っぱ遊び、葉の型どりなどをして、実際の葉を観察するような活動を展開しました。



【工夫したことや活動のポイント】

単なる型どりに終わらず、その後、焼きものとして皿にし、活動の記録として記念にのこるようにしました。今も大事に使ってくれているということです。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

10月15日、16日実施

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

竹林に関する、間伐の方法や手入れの仕方
その重要性や大切さについて、学びまし
た。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

竹林の放置林に入り、実際に体を動かし
間伐材の処理作業を体験しました。その
負担や量の多さ(竹の生命力)を実感する
こととなりました。



【工夫したことや活動のポイント】

実際の間伐作業を体験しながら、春に保
管しておいた、竹皮を使って、郷土のお
やつである、あくまきを作りました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

10月17～18日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

里山における自然と暮らしとのつながりについて、農家さんとの直接対話を通じて教えてもらいました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

農家さんたちが大切に守られている里地里山や水源について、視察を行い、生きものの多様さや自然の豊かさを実感しました。



【工夫したことや活動のポイント】

里地里山の暮らしぶりや、農家さんたちの自然との向き合い方、保全に対する考え方について、生活やその作業、所作を通じて気付いてもらうために、交流する時間を多く設定しました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

10月29、30日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

松林の特性にフォーカスして、松林ならではのしくみや、松の生態について、学習しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

放置松林の視察と松林の保全作業である松葉の清掃や、砂地の回復のほか、松林に隣接する海浜のゴミ拾いを行いました。



【工夫したことや活動のポイント】

いわゆる雑木林の放置林と、松林との違いに着目した比較をすることができ、鹿児島島の森林の多様さにも気付いてもらえたと思います。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

11月15日、19日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林やその基礎となる土の成り立ちについて、土の構成要素について、考えてもらう機会を作りました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

土の構成要素の一つとして、葉や分解者があることを理解した上で、その観察を行いました。



【工夫したことや活動のポイント】

森全体を散策しながら、様々な形状の葉、状態の葉を観察して、竹林にて間伐作業でた竹をつかい、おやつ作りに活用もしてみました(パームクーヘンづくり)

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

11月23日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

間伐や下草刈りの意義や効果について、植物の光合成や森林の成り立ちの視点から学習しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

放置林の間伐や保全作業、清掃を行った他、間伐材を使ったベンチ作りやスギ椅子づくりを体験してもらいました。



【工夫したことや活動のポイント】

今後の活動の中で、活用できるツールを自分たちでつくることにより、フィールドや木工製品への愛着がわいたり、次への参加意欲の醸成につながりました。

またDIYに興味をもつ参加者もいました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

11月25日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

放置林の定義を理解した上で、腐敗や分解について学びました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

放置林の整備作業の他、作ってきた腐葉土を活用した花壇を作りました。



【工夫したことや活動のポイント】

腐葉土を自分たちで作ったことで、その原理はもとより、分解や腐敗といったメカニズムについてより理解が深まり、また有機物が無機物となり循環していくということについても学びました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

12月15日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

分解者や微生物、菌類など、身近であつてなかなか見えない気づかない小さな生きものに着目して、学びました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

ミミズなどの土の中の小さな生きものを実際に探してみたり、微生物による効用によってつくられる保存食づくりを体験してもらいました。



【工夫したことや活動のポイント】

気付かないだけで、生活や健康、食には密接に微生物や菌類が関わっていることを気付いてもらいました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

12月17日、18日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

林業従事者の作業を目の前で見てもらい
光合成や二酸化炭素の固定化など、森林
の役割について学びました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

放置林の再生を目指して、作業をしまし
た。クワやカマの使い方を身に付けて、
下草刈りや伐採作業の周辺補助作業を
体験してもらいました。



【工夫したことや活動のポイント】

焚き木づくりや火熾しなど、森で手に入る
ものを使って調理体験をしてもらいました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

12月20日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林を構成する木の種類や特性について学習しました。かつての里山では、くぬぎなどが多様に活用されていたことを学びました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

焚き火体験のほか、拾ってきた木々や木の实、雑草や枯れ木を使って、クリスマスのクラフトを楽しんでもらいました。



【工夫したことや活動のポイント】

参加者同士が、焚き火を囲んでお話ししたりおやつを食べたりといった時間が、楽しい交流の時間ともなっていました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

1月17日、21日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

生きものが森林から享受している住処や食、つながりについての学習をしました。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森に入り、生きものの痕跡や食痕さがしをしながら、ゆっくり散策してみました。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



【工夫したことや活動のポイント】

季節の野草についても解説し、採取を楽しんでもらいました。活動の後半では、実際にふきのとうを天ぷらにして、味わってもらうこともできました。

.....

.....

.....

.....

.....

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

2月18日、21日、25日

団体名：かごしま子どもと自然研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林における菌類の役割や、菌類の特性について学びました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

毎年更新しているしいたけの楯木を、今回も更新作業をしました。また去年までに育てた楯木から、しいたけの収穫体験ができました。



【工夫したことや活動のポイント】

森林に集まる冬鳥の観察のほか、エサが少なくなる冬ならではの活動として鳥の餌台を作って設置し、観察を楽しむきっかけを作りました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林の植物観察

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、春山町内の里地・里山の植物や、石碑に伝わる椋鳩十の歌を紹介し、昔の人も今の人も変わらず魅力を感じて、大切にしたいくなるような森を作って行こうという話をしました。（写真はハゼノキの複葉について説明している所。）

【森林体験活動】



【体験活動内容】

川の生き物さがし

水源涵養機能にふれるため、川遊びと生き物さがしを実施しました。カニや魚類などを捕まえ、参加した子どもたちはとても楽しそうでした。



【工夫したことや活動のポイント】

当日の朝は水温が低く、少し温まるまで里山散策をするように内容を変更しました。途中、クロマダラソテツジミが多くいる箇所があり、食害の説明をすることができました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

文化機能について

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、木工・工芸などの芸術文化に関する多面的機能があることなどについて説明しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木工クラフト体験

ぶんぶん竹トンボ、やせ犬、知恵の輪などの木工クラフトを実施しました。



【工夫したことや活動のポイント】

竹・雑木・板など、様々な木質を利用してできるだけ多くの木工クラフトに触れてもらえるように、企画しました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林整備の意義と森林利用

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、整備の意義や工芸などにも森林のはたらきが利用されていることについて説明し、工作の安全な作り方について説明しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木エクラフト体験

全員に作ってもらう防災笛のほか、班ごとに貸し出し用のカリカリトンボ、知恵の輪も配布し、交代で体験してもらいました。



【工夫したことや活動のポイント】

子どもたち全員に作ってもらう工作とは別に、貸し出す工作も準備しました。これにより、いろんな木工工作にふれてもらえるように企画しました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

レクリエーション機能等の説明

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、レクリエーション機能などの森林の多面的機能について説明を行いました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森の植物の気持ちになる

木や葉などに目のシールをつけ、顔に見立てて、その植物の気持ちになって、森の感想を述べる活動を行いました。



【工夫したことや活動のポイント】

参加者の年齢層を考えると、難しい内容よりも、植物の気持ちになって森の感想を考えるとといった活動の方が効果的なのではないかということから、今回取り入れました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

里山の植物や活動地の歴史について

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、里山の植物について説明を行うとともに、活動地が昔は山城で、馬頭観音が見られることなど、昔の里山の土地利用にも触れて説明を行いました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

きのこ栽培用の原木伐り

まずチェーンソーや鋸を用いてスタッフが伐倒実演を行い、その後指導者をつけて鋸による参加者の体験も行いました、

【工夫したことや活動のポイント】

今回も参加者の年齢層が低かったため、作業できない子もいたことから、原木伐りだけではなく、アスレチック体験や植物遊びなど、他の森林にふれる体験活動も取り入れて実施しました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林整備の意義と森林利用

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、整備の意義や工芸などにも森林のはたらきが利用されていることについて説明し、工作の安全な作り方について説明しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木工クラフト体験

全員に作ってもらう防災笛のほか、班ごとに貸し出し用のカリカリトンボ、知恵の輪も配布し、交代で体験してもらいました。



【工夫したことや活動のポイント】

子どもたち全員に作ってもらう工作とは別に、貸し出す工作も準備しました。これにより、いろんな木工工作にふれてもらえるように企画しました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

レクリエーション機能と森林整備の意義

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、森林のレクリエーション機能や、除間伐を通して人が手を入れる事で、森林が保たれることを説明しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

道具の使い方指導・秘密基地づくり

ひみつ基地づくりに必要な道具の使い方を初めに説明し、その後、除間伐で出た自然物を使って、ひみつ基地づくりを行いました。



【工夫したことや活動のポイント】

以前は子どもたちだけでひみつ基地づくりをさせていました。筋力や結び方などの面で指導に時間がかかっていましたが、今回は親子で参加する形をとったため、比較的効率よく、安全に実施することができました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

椎茸の駒うちの仕方・森林生態系での菌類

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、椎茸の駒うちの仕方の説明や、菌類が生態系に及ぼす影響・役割などについて説明しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

駒うち実施

ドリル穴あけは主にスタッフが実施し、参加した親子はその穴に種菌を打ち込んで行く作業を行いました。



【工夫したことや活動のポイント】

収穫体験も同時に行い、いま体験したものが将来こうなるという現場を直接見ることが出来、重要な機会となったと思います。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：平田の里山

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林を守り育てることを学ぶ・生物観察

グリーンマスターや森林インストラクターを講師として、植樹の重要性を説き、生物観察を通して森林生態系について学習の機会を設けました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

植樹体験

参加した子供たちが大人になった時に、思い出してまたここに来てほしいという思いから、植樹を行いました。森での楽しかった活動の象徴として、ここでしっかり木が育ってくれることを祈ります。



【工夫したことや活動のポイント】

朽ちた竹を持ち上げると大量の蟻が見つかったり、春によくみられるシーボルトミミズなどが観察されました。これまでの観察活動は主に夏～冬だったので、初春の頃に実施するのも今後の企画として有りだと思いました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

竹林に関するクイズ

森林インストラクターが参加した親子等を対象に鹿児島県の竹林の現状と課題をテーマに、クイズ形式でわかりやすく説明した。また、森林環境税による活動であることなどの趣旨説明も行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

竹はんごうと野草の天ぷら

過去の経験上、食の活動は多くの参加者が見込めるため、今回の事業に取り入れた。竹で鋸挽き体験や飯盒づくり、食べられる野草・毒のある野草について観察しながら採集し、実食した。独特の竹の風味のあるご飯に、歓声が上がった。



【工夫したことや活動のポイント】

ひみつ基地あそび

過年度の当事業や、当法人の別事業などで毎回子どもたちが秘密基地を作っている。子どもは森の遊びを見つけるのが早く、お昼を食べ終わった自由時間に、木や竹に触れるレクリエーションとなった。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林生態系について

森林インストラクター及び鹿児島大学生が森林生態系の頂点にある野鳥を切り口として生態系について説明をした。周辺の里山里地で見られる野鳥について、図表・写真を用いて解説した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

野鳥の観察指導

鹿児島大学野鳥研究会の部員が中心となって野鳥の観察を指導した。子どもたちは学生の指導で双眼鏡の使い方や野鳥の探し方のコツを学び、最後には自分でキセキレイなどの森林性の鳥を探することができるようになっていた。



【工夫したことや活動のポイント】

伐開された土地に現れる先駆植物の観察

高圧電線取り換えのために伐開された土地が会場近くにあり、そこにはアカメガシワカラスザンショウなどの先駆植物が見られ遷移について説明することができた。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森の恵みについて学ぶ

過年度の椎茸や、山菜・野草などの観察を通して、人間が生活するために利用してきた森の恵みについて触れる活動を、森林インストラクターやスタッフと共に行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

植物遊び・採集して実食

森林インストラクターやスタッフが小さいころに遊んでいたヤマノイモ・ナズナの遊びをしたり、フイチゴを採集して実際に食べてみるなどの体験活動を行った。

【工夫したことや活動のポイント】

参加者の募集には毎回苦労するが、今回は日置市立土橋小学校の児童を主な対象として児童は小学校に集合して車で移動した。日置市は豊かな森林があり、そんな身近な森林について、PTAや学校教育等でもっと学ぶ機会があったら良いなと考える。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

鹿児島にゆかりのある植物や植樹について

森林インストラクターが今回の植物実験は鹿児島藩が江戸時代に蜜蝋や樟脳などの生産に力を入れていたことから、それについて学ぶための活動であるという趣旨を説明し、植樹の仕方についても手ほどきした。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

ポンポン船・樟脳船で実験

ポンポン船は燭燭と現在よく見る蠟燭ではどう挙動が異なるのか、また、樟脳船はどのようにして水に浮かぶのかを考えると、子どもだけでなく大人にとっても興味深い内容だったように思う。昔の鹿児島は植物で発展したのだと思うと、さらに興味深い。



【工夫したことや活動のポイント】

松ぼっくりやその他の木の実と、様々な素材を使って、小さな森を作るような飾りつけの体験を行った。この活動は他の事業でも人気のある活動で、子どもたちは工作に夢中になっていた。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

自然写真家による撮り方の説明

野生動植物を撮る難しさやコツについて、自然写真家が説明した。伊集院高校写真部の生徒が、写真家の撮った写真を見たり、過去に自分たちが撮った写真を紹介したりする交流を通して、森林の一場面を切り取る方法について学習した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

1月実施の親子向け森の撮影会作戦会議

一般の親子が参加する森の撮影会で、撮り方をどのように説明するか、向き合う方法についてみんなで話し合っって考える体験活動を行った。



【工夫したことや活動のポイント】

当法人が実施する自然体験活動では、中学・高校生の参加者が極端に少ない。せつかくの森林の学習体験活動が学年で途切れてしまうのを防ぎたく、伊集院高校写真部の協力を仰いだ。ただこちらが運営する活動に参加してもらうだけでなく、一緒に森の活動を作る意図で会議を実施した。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森のインスタミュージアム（撮影会）

雪を生かした森の撮影法などについて、動植物写真家からの説明があり、森林インストラクターにより当活動の趣旨説明を行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

竹の子の撮影

早生のタケノコが見つかり、高校生はカメラでベストのアンクルから竹林の魅力を表現しようとしていた。今回の写真は、伊集院高校写真部が運営するInstagramや#コドンノコドウで発信されている。

【工夫したことや活動のポイント】

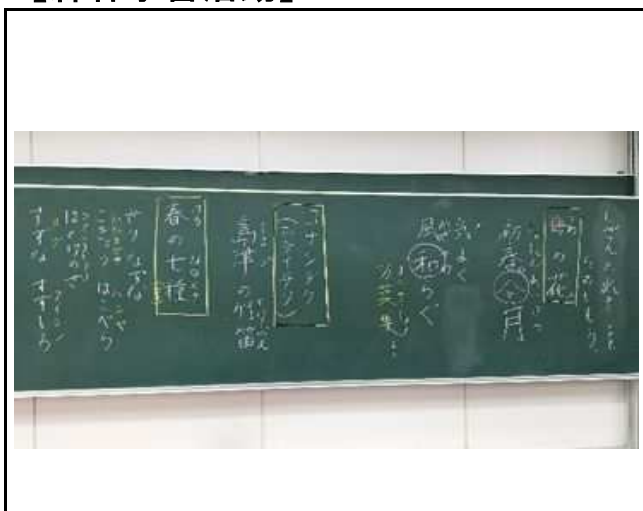
会場近くにコサンダケ（ホテイチク）の群落があり、天吹の材料として使われた歴史を学べるので今回の活動地に選定した。当日、南日本新聞社の取材もあり、伊集院高校生と参加児童が交流することを通して新たな森の楽しみ方、親しみ方ができたのかなと考えている。



令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

里山・里地の植物と歴史について学ぶ

万葉集に出てくる植物や、ホテイチクの鹿児島での使われ方（天吹）、春の七種などについて、森林インストラクターが説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

鋸挽き体験

梅の花がついたまま、風で折れた梅の木があり、木を鋸で切る体験を行った。花が綺麗で皆1本ずつ持って帰った。その他、ホテイチクの群落を歩き、タラヨウの葉書を楽しみ、ひみつ基地あそびや川で魚を見つけるなどの活動を行った。



【工夫したことや活動のポイント】

できるだけ珍しい体験をしてもらいたいと思い、当法人事務所に育てているタラヨウを用いてメッセージや絵をかく体験を実施した。どんな形でもいいので、森の植物にふれて楽しかったことや、不思議だなと思った原体験を、大人になるまで忘れないでほしいと考えている。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

木材腐朽菌・特用林産物と駒うちの方法

森林インストラクターに講師を依頼し、木材腐朽菌である椎茸の生態系での役割や特用林産物としての椎茸のことについて説明があり、具体的な駒うちの方法の解説があった。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

椎茸の駒うち

事前に整備活動により切り倒して玉切りしていたマテバシイを原木として、参加者が椎茸の種菌を打ち込んでいく作業を行った。

【工夫したことや活動のポイント】

過年度駒うちを実施した原木椎茸が実際に出来上がっている現場を見て、どのように育つのかを観察した。スーパーで並ぶ椎茸とはまた違った驚きと感動を参加児童は感じている様子だった。



令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人かごしま自然学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

ニッケイ・ツブラジイの実食

活動の冒頭、グリーンマスターがニッケイ（ニッキ飴と実際の枝）やツブラジイの実を食べるように参加者に勧め、森の恵みは遊びだけでなく様々な面で生活に繋がっていることを説明した。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木エクラフト

竹の水笛作り、枝で犬の人形作り、一輪挿し作り、竹トンボ作りなどの木エクラフト体験を実施した。どの活動も参加者は楽しんでしたが、特に子どもは音のなる水笛、大人は一輪挿しに興味を持っているように感じた。



【工夫したことや活動のポイント】

今回は木エクラフトだけをテーマとしたので、できるだけたくさんの木工を体験してほしいと考えて、このような企画になりました。高齢のグリーンマスターによる昔遊んだ懐かしい木工あそびの紹介は遊びと言えばタブレット・スマホ世代の子どもには良い学びになったと思います。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人もりびと

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「木づかい」で地域活性
地域材を使うことで地域活性と雇用創出に
つながることを学ぶ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

地域材の木工体験
森林整備で出た竹をつかった灯籠づくり



【工夫したことや活動のポイント】

近隣へのチラシ配布だけでなく鹿児島市や
いちき串木野市内の小学校へも配布し広範
囲に参加を募った
次回は地域の夜祭などで竹灯籠祭りを開催
しようと思う。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人もりびと

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「木づかい」で土砂災害防止
森のサイクルで洪水や土砂災害を防止できる
ことを学ぶ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

地域材の木工体験
杉の間伐材をつかったオリジナルカッティング
ボードづくり。

当該写真なし

【工夫したことや活動のポイント】

近隣へのチラシ配布だけでなく鹿児島市や
いちき串木野市内の小学校へも配布し広範
囲に参加を募った
カッティングボードは人気があったので
次回も行う。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：本浦地区まちづくり協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

レクリエーション機能の学習

森林インストラクターを講師に招き、ツリークライミングやひみつ基地づくりなどの森での遊びを通して、森林の多面的機能の一つにレクリエーション機能があることを説明していただいた。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

ツリークライミング

毎年人気のある活動で参加者が多いため、今年も実施した。特殊伐採の業者に講師を依頼し、子どもたちが安全にツリークライミングができるよう指導していただいた。

【工夫したことや活動のポイント】

天吹・竹の工作

より学習・体験内容を深めるため、鹿児島県の伝統的な竹笛である天吹や、竹にふれてもらうための工作活動を韻天流天吹塾のみなさんに依頼し、参加した親子は竹の遊びに夢中になっていた。



令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：本浦地区まちづくり協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

海岸林の役割の学習
森林インストラクターを講師に招き、
御倉山などの海岸の森林には、
防風・防砂などの役割があることを、
説明していただいた。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

ひみつ基地づくり・解体
竹などを使った森のひみつ基地づくりを
地域住民が中心となって説明し、老若男女
を問わず、みんなで設営から解体まで
行った。台風などで毎年崩れていること
から、今年は「自然の状態に戻すこと」も
環境保全の学びだとして、解体までを
体験活動として実施した。



【工夫したことや活動のポイント】

本当の「森の宝探し」
毎年実施している松ぼっくりの宝さがしは
参加者を呼び込むための活動で今年も実施
したが、途中、ヒレンジャクという渡り鳥
が飛来し、一時子どもたちも釘付けになっ
た。地域に珍しい渡り鳥が来る環境がある
ことも宝として今後紹介したい。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：NPO法人鹿児島県NPO事業協会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

- ・鹿児島大学の准教授を招き、森林の役割や森林に生息する動植物について学んだ。
- ・また地球環境保全について、絶滅危惧の状況にある動植物や生物多様性についても学んだ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

- ・磯間嶽、亀ヶ岡において観察会を行い、それぞれの地域特有の植物について学んだ。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・どのプログラムも子どもも大人も夢中になって、森林や身近な植物、昔の暮らしの話などを聞いていた。
- ・観察会では、子どもたちの観察力や発想に驚くことが多かった。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：NPO法人鹿児島県NPO事業協会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

- ・地域の歴史を知る方々に昔の暮らしと森林との関わりについて学んだ。
- ・「昔あそび」「木工あそび」の講師より身近な環境を楽しむことについて学んだ

【森林体験活動】



【体験活動内容】

- ・地域の歴史について、シニア世代の方々から「聞き書き」を行った。
- ・「どんぐりのこま」作りを行った。また木の枝のえんぴつやレリーフ作りを学んだ



【工夫したことや活動のポイント】

- ・木工遊びは、子どもたちは「新しく」感じ、大人たちは「懐かしく」感じているようだった。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：森と木の研究所

【森林学習活動】



【学習活動内容】

森林・林業と県民をつなぐ活動

森林内を散策しながら樹木の名前や用途及び森林のはたらきなどについての学習を実施した。

案内には、県林務OBの会員があたった。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

南九州市大丸小学校において地域産のスギ材を使用した木工教室を実施した。指導には会員の木育インストラクターがあたった。



【工夫したことや活動のポイント】

森の中の活動の楽しみの一つとして、モウチクを使用した飯盒で釜めしを炊き参加者にふるまっている。

薪もモウソウチクも地域の森林からの恵みで、SDGsを実感する活動である。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：霜出小学校PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

5・6年生が、鹿児島大学農学部の学生さんたちの協力により、学校林で森林の役割や環境についての学習を行いました。

また、学校林の植物の葉を使った、「葉っぱビンゴ」も楽しみ、改めて、サル山の自然の豊かさを知ることができました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

PTAの主催により、学校林「サル山」で、サル山の植物を使って、クリスマスリースを作りました。約90人の参加者が、4つの班に分かれ、サル山の中を歩いて材料を探しました。予想以上に多くの植物があることを知り、気持ちよく活動することができました。



【工夫したことや活動のポイント】

簡易トイレや、手洗い場を設置し、活動しやすいように配慮しました。

浮辺小の児童・保護者にも参加を呼びかけ、次年度合併に向けての交流の場ともなりました。

出来上がったリースのうち2つを、霜出地区公民館、浮辺地区公民館へプレゼントしました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：霜出小学校PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

3・4年生の活動では、鹿児島森林組合いぶすき支所の協力により、木材の間伐と流通について学ぶことができました。

また、木工制作を体験し、各自で本棚を作りました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

現在本校のシンボルツリーである、けやきの木の周りにはベンチが置いてあり、子どもたちは、木陰で涼んでいます。そこで5年生が、ベンチを増設しました。

これからも児童・保護者・地域の方の癒しのばであってほしいと思います。



【工夫したことや活動のポイント】

地元の大工さん（元本校の保護者）の方の協力のより、指導してもらいながらベン作成することができました。

モノづくりの面白さと、木のぬくもりを感じたことと思います。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：霜出小学校PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

1・2年生の活動では、森林インストラクターとして、南薩少年自然の家の職員の方を講師としてお願いしました。

自然の家の中を散策し、秋の植物採集をし、採集したものを使って作品を作りました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

6年生は、卒業記念として、毎年植樹を行っています今年度は、「ライラック」という木を植えました。

10年後、20年後まで大きく育ち、いつか、成長した木を見てほしいと思います。



【工夫したことや活動のポイント】

卒業生保護者にも声をかけ、みんなで穴を掘って植えました。樹木名・卒業生の名前を入れた立て看板も設置しました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：出水市立上場小学校

【森林学習活動】



【学習活動内容】

【カブトムシ教室（年5回実施）】

学校裏山を整備し、クヌギ40本を植栽。カブトムシが住み着く森をめざす。カブトムシの生態に詳しい外部の講師による「カブトムシ教室」を年5回実施。また、「カブトムシの館」を作り、約100匹の幼虫を飼育。より自然に近い環境での飼育を実施。カブトムシの飼育を通して、森林環境について学習を進めている。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

【クヌギ40本の植栽（3年目）】

学校裏山の竹やぶを整備しクヌギの植栽を行っている。令和5年で3年目となる。まだまだ先のことはあるが、椎茸栽培やカブトムシの森への活用等を願いながら日々、クヌギの生長を見守っている。



【工夫したことや活動のポイント】

活動を通して生まれる感動を新聞に投稿。また、学校だよりでも紹介し地域で感動を共有している。

また、森の整備や、「カブトムシの館」の建設には自治会の方々がボランティアで参加し協力いただいた。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：さつま町グリーン・ツーリズム協議会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

竹林学習

- ・ 鹿児島県の竹林の概要やさつま町が筍の産地であることを知ってもらい、更に、竹の種類や育ち方などについて詳しく学習活動を行った。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

筍掘り体験

- ・ 早堀の筍掘り体験を実施。

当該写真なし

【工夫したことや活動のポイント】

- ・ コロナ対策

昼食については、弁当にて対応

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：岸良学園PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

校庭の樹木について樹種名、特徴、利用方法等について学習した。
指導には、森と木の研究所の講師が
あたった。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

地域産のスギ材を使用した木工教室で
椅子を作った。
材料は、あらかじめ、スギ板をカットして
キット化し、長く利用できるものとした。
指導は、森と木の研究所の木育インスト
ラクターがあたった。



【工夫したことや活動のポイント】

校庭の樹木には、樹名板を子供たち自身で
スギ材で作製し掲示した。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「木材が果たす役割を考えよう」

- ・ 大隅地域振興局林務水産課曾於市駐在の浜屋さんを講師に、身近な森林を守り、育てていくサイクルの大切さについて、また、木材活用について学んだ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

- ・ なし



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 近隣の森林組合や林業に携わっている方々の仕事の様子や森林を守り、育てていくために活動されている映像を見て、その方々をより身近に感じることができた。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「身の周りの自然と食のつながりを考えよう」

- ・ 学校林や校内にある「食べられる実をつける木々等」を調べ、それを利用してできるお菓子作りを考えた。

（梅・ブルーベリー・栗・むかご・柿等）

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「ブルーベリームース&栗パンケーキ」
（調理）

- ・ 栗やブルーベリーを使ったムースやパンケーキ作りをした。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 実がたくさんなる頃に採りためて、下処理をし、冷凍保管しておいた。
- ・ 栄養教諭に講師として調理の指導をしてもらった。

・ コロナ対策及び衛生的な調理
感染症対策を十分に行いつつ、衛生的に調理を行うよう配慮した。

（換気・手洗い・消毒・マスク
調理用手袋使用 等）

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「木材が果たす役割を考えよう」

- ・ 台風で倒木や落枝が多数あったため、その有効利用ができないか、考えた。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「木製マグネット・コースター製作」

（木工）

- ・ 枝の一部は椎茸の横木にした。
- ・ 枝をスライスしてマグネットやコースターにした。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 子供たちが安全に木工作业ができるように配慮した。

（作業スペースの確保・服装・道具の安全な使い方指導 等）

- ・ 作ったマグネットを緑の募金のお礼に配布し、喜ばれた。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「木材が果たす役割を考えよう」

- ・ 木製の椅子や机の作り方を教えてもらい、学んだ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「木製椅子・机製作」（木工）

- ・ 地域の木材を使い、1年生は6年生と一緒に自分用の椅子を作成した。
- ・ 3年生以上は、みんなで放課後学習に使用する大きな机を協力して作った。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 子供たちが安全に木工作业ができるように配慮した。
（作業スペースの確保・服装・道具の安全な使い方指導 等）
- ・ とても大きな机製作だったため、大隅地域振興局林務水産課曾於市駐在の浜屋さんと曾於森林組合の神宮司さんを講師に、指導を仰ぎながら作業を行った。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「門松づくり」

- ・ 門松の材料を知り、その作り方を学んだ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「門松づくり」（製作）

- ・ 保護者や地域の高齢者と一緒に門松づくりを行った。



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 雨天であったが、子供たちが安全に作業ができるように配慮した。
（作業スペースの確保服装・保護用手袋着用・道具の安全な使い方 等）
- ・ 保護者や地域高齢者との共同作業を行い、伝統を引き継いでいく気持ちを高めた。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：恒吉小緑の少年団

【森林学習活動】



【学習活動内容】

「森林が果たす役割を考えよう」

- ・ 椎茸や広葉樹について学んだ。
- ・ 椎茸の駒打ちの仕方を学んだ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

「椎茸駒打ち」（体験）

- ・ 椎茸駒打ち体験を行う。
（印付け・ドリルで穴あけ・駒打ち）



【工夫したことや活動のポイント】

- ・ 子供たちが安全に駒打ち作業ができるように配慮した。
（作業スペースの確保・服装・道具の安全な使い方指導 等）
- ・ 椎茸栽培の場所の大木が台風で倒れ、伐採され、椎茸の影が少なくなっていたので、後日、遮光ネットを取り付けた。
- ・ 大隅地域振興局林務水産課曾於市駐在の浜屋さんに指導を仰いだ。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：屋久島・ヤクタネゴヨウ調査隊

【森林学習活動】



【学習活動内容】

絶滅危惧種ヤクタネゴヨウの自生地観察会と、その保全及び屋久島の生物多様性を学ぶ授業

八幡小学校の后背地である破沙岳山麓には絶滅危惧種IB類であるヤクタネゴヨウが自生する。八幡小3年生と4年生がヤクタネゴヨウの自生地を目指して登山の途中の森林の生態系の観察や特徴的な種についての説明を受けたりしながら、標高約300mまで登る。写真はアコウの木について解説している。

【森林体験活動】



ヤクタネゴヨウの自生地にて岩場から斜面に生育するヤクタネゴヨウを観察する



【工夫したことや活動のポイント】

午前の現地での観察や体験を踏まえて午後はスライドを見ながらヤクタネゴヨウの保全活動や、屋久島の照葉樹林や生物多様性の保全について学ぶ。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：社会福祉法人 明星会
幼保連携型認定こども園 安房保育園

【森林学習活動】



【学習活動内容】

屋久島自然休養林で太古から続く林業の歴史や多様な生き物について学習を行いました。

木を見上げたり、苔や葉っぱなどに触りながら沢山の自然と触れあうことができました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

森林の働きや木材として使用できるまでについて説明を受けて、スギ苗の植林体験を行いました。



【工夫したことや活動のポイント】

屋久島の色々な樹種にふれて、木材の魅力や利用の意義について学習を行いカスターネットを作成し、演奏会を行いました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利法人活動法人
HUB&LABO Yakushima

【森林学習活動】



【学習活動内容】

明星岳展望台付近の森林を見渡しながら屋久島の森林の特徴や人工林と自然林の違いについて学習しました。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木育インストラクターの方から、木の特徴組み立て方法、安全管理について伺い自分で作品の設計図を作成して、木工体験活動を行いました。作品は、研修センター内で作品展示会を実施しました。



【工夫したことや活動のポイント】

屋久島地杉加工センターで製材を行う様子を見学し、木材利用の意義や地杉と屋久杉について学習しました。スギ苗生産についても現地見学しました。

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：特定非営利活動法人奄美ゆいの郷

【森林学習活動】



【学習活動内容】

奄美の森林の特徴や魅力を体感する森林学習や、林業従事者が実際にチェーンソーを用いて伐採・玉切り作業を見学した。

参加者は奄美の生き物の特徴を学び、生き生きとした様子であった。

また、普段は目にすることのない伐採作業を実際に見ることで林業を身近に感じることができた。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

①木工体験②林業体験③椎茸駒打ち、収穫体験の3種類の体験活動を行った。

参加者は木の香りを感じながら作業を行いチャレンジや工夫する楽しさを学んだ。

また、椎茸は気象条件によって沢山収穫できたり、あまり獲れなかったりすることを実感した。

当該写真なし

【工夫したことや活動のポイント】

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：古仁屋信愛幼稚園後援会

【森林学習活動】



【学習活動内容】

木材加工施設を訪れ、木育インストラクターから奄美産材の活用について学んだ。参加者は木材加工施設や、木材製品に触れることで、木工制作に興味を抱いた様子であった。

また、奄美大島世界遺産センターを訪れ森林の公的機能や生物多様性について学んだ。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

木製時計を制作することで、木の心地よさを五感で体験した。また制作を通して参加者同士で協力し、絆を深めることができた。

当該写真なし

【工夫したことや活動のポイント】

令和4年度 森林の体験活動の支援事業（実績）

団体名：瀬戸内町立篠川小中学校PTA

【森林学習活動】



【学習活動内容】

奄美認定エコツアーガイドと共に、金作原のフィールドワークを行った。人間の手が一度も入ったことがなく、土地本来の植生や生態系が維持されている森林について学んだ。

参加者は奄美の植物に感動し、地元の自然について関心を抱いた様子であった。

【森林体験活動】



【体験活動内容】

ドリルで原木に穴を開け、種駒を打ち込む椎茸駒打ち作業を行った。その後、伏せ込みし、椎茸の成長記録にとり、「ジャンボしいたけの謎にせまる」研究を行った。

当該写真なし

【工夫したことや活動のポイント】